



共済会
ミューチュアル・パートナー

HSK

なんれん

とかち

No. 22

昭和48年1月13日

第三種郵便物認可

HSK通巻第300号

1997年3月10日発行

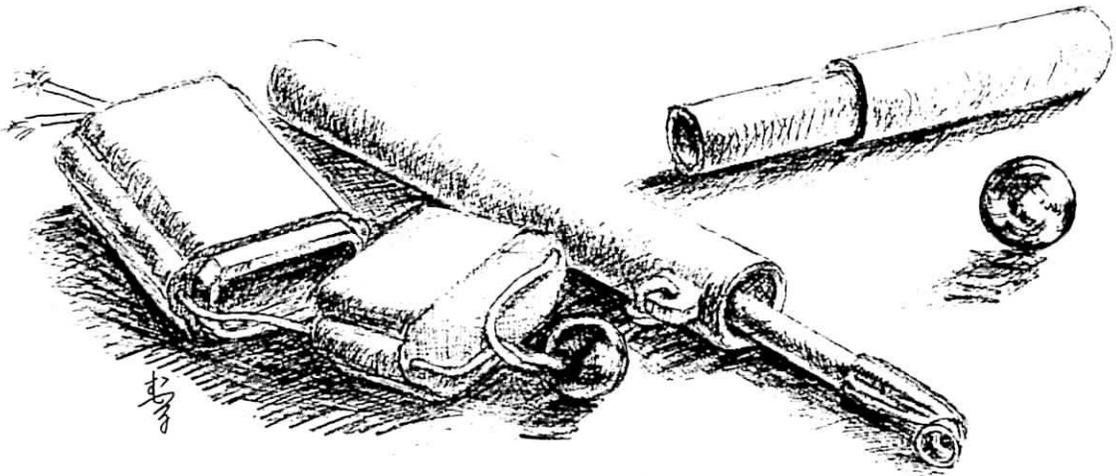
毎月10日発行(一部100円)

(会費・協力会費に含まれています)

編集 財団法人北海道難病連
十勝支部

発行 北海道身体障害者団体

定期刊行物協会(HSK)



..そくじ..

- ・なんとかニュース.....P2~3
- ・お疲れさま~地域部会情報..P4~6
- ・JPC緊急国会請願署名.....P7
- ・ご紹介します(趣味編).....P8~10
- ・福祉機器情報.....P11~13
- ・事務局からのお知らせ.....P14~15

・・・ なんとかやります？ みんなでなんとかしましょう！！ なんびょうれん とかちばい ・・・



オ九回十勝に患者会のない患者・家族の交流会

9月22日(日)、イエステディ-において、十勝に患者会のない患者・家族の交流会が行なわれ、参加者は20名でした。

自己紹介のあと、二つのグループに分かれ、病気のことや病院の現状・問題点などが話し合われ、昼食をはさまの交流会となりました。

「十勝に患者会のない患者・家族に交流の場を！」と始められたこの交流会も今年でオ9回目の開催となりました。

この様な交流会を通じ、十勝に患者会のない患者会を作れたらということはもちろんのこと、今後どのような形での交流会を進めていけば、より良いものになるのかと思います。(ま)



JPC国会請願 全国一斉街頭署名行動

JPC全国一斉街頭署名行動が10月5日(土)、午後1時より藤丸前にて7名参加で行なわれました。総合的難病対策の早期確立を要望する、国会請願の署名行動は、X切りが3月31日までとなっています。

十勝支部事務所に署名用紙を用意してありますので、ご協力いただける方はご連絡下さい。

皆様のご協力をお待ちしています。(ま)



お手元に署名済の署名用紙をお持ちの方は、送って下さい。



1996年度

十勝地区支部役員研修会

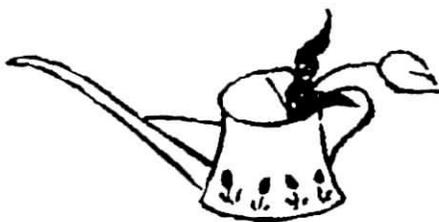
十勝地区支部役員研修会が、十勝川温泉ホテル筒井にて、2月8日(土)・9日(日)、18名参加で行なわれました。

研修①は、音更町役場民生課長 浜田哲三代が、音更町福祉制度の概要と障害者対策をテーマに話されました。

研修②は、音更町老人福祉センター所長・丸山信久代、住民健康推進係長・宮い妙子代が、音更町の保健活動についてをテーマに話されました。

研修③は、帯広保健所長・貞本晃一代が、障害者計画と難病対策との関係についてをテーマに話されました。

研修④は、北海道難病連事務局 長・伊藤たてお代が、難病対策の動向と居宅支援事業、介護保険創設と医療保健制度改革の影響をテーマに話されました。(ま)



お疲れさま～! 地域部会情報

膠原病友の会 帯広地区

わたしぼうしの会 交流会終る

沼田房子

12月3日に、わたしぼうしの会では忘年会を兼ね、和食処かわ祭にて交流会かつ行なわれました。

この日は、欠席者の病状報告から始まり、出席者の現状報告を申し合いましたが、やはり病気のことにになると色々話すとつきなく、真剣に皆さんなっていました。

また軽い仕事を始めた方も何人かおられ、無理をせざる張っていたみたいです。

忘年会クリスマスも兼ねてるので少々のゲームもし、個々に当たったプレゼントに満足していたようです。

時間もあっと過ぎ、ゆっくり楽しむといった感じではなく、慌ただしく終了してしまいました。

10名ほどの集まりでしたが、又春の交流会では皆さんと元気に顔合わせできればと願って、お開きになりました。

パーキンソン友の会 帯広ブロック

新年会終る

山根静子

去る2月2日(11:30~13:30) カジュアルレストラン・イエスタデーにて新年会かつ行なわれました。

今回は風邪をひいたり、体調がすぐれなかったりして、止むを得ず欠席のお返事を下さる方が多く、22名の参加にとどまりました。

しかし、会は板谷会長の挨拶の後、会食に入り、魚・貝類たっぷりの鍋料理、酢の物、セザンパイetc 大変美味しくいただきました。ゲーム、カラオケ等で大いに盛り上がりました。

特にカラオケは、皆さんお上手で、歌い足りない方もいらしたのでは?

会の集まりに初めて参加の方は方もおりましたが、和気あいあいと楽しく、美味しく過ごした2時間でした。

肝炎友の会
第15回十勝地区肝がん検診
実施要領

主催 財団法人北海道難病連
(北海道肝炎友の会)

検診団 稚内公園病院
理事長 美馬聰昭医師

協力機関 帯広保健所・帯広市
アロカ(株)

主旨 肝臓病の方、過去に肝臓病にかかったことのある方、HBs抗原陽性の方、C型肝炎といわれた方、血縁者に肝疾患の多い方、その他肝臓に不安のある方を対象にします。

検診日時 平成9年4月13日(日)
8:30~14:00

検診負担金 6,000円

対象人員 200人

実施場所 帯広市福祉総合センター
(帯広市公園東町3丁目9)

検診内容 超音波撮影装置による検査
(エコー)

- ・血液検査
- ・専門医による医療相談
- ・肝炎友の会相談コーナー

申込期間 平成9年3月24日(月)~28日(金)

申込先 帯広市市民部保健課
(0155-27-2325)

実施内容

1)超音波による検診

7台(一人につき所要時間15分程度)
胆石、肝内局在性病変(肝血管腫・肝内腫瘍・肝嚢胞・肝内胆管拡張・肝内結石~等)脂肪肝・肝硬変・肝炎・脾腫・脾腫瘍・その他

2)血液検査(検査項目)

AFP, GOT, GPT, γ -GTP, ChE, LDH, ZTT, TTT, ALP, HBs-Ag, HBs-Ab, HBe-Ag, HBe-Ab, HCV抗体価

3)医療相談

医師とアシスタント(保健婦)で超音波診断の結果をもとに医療相談を行う。

4)友の会コーナー

病気についての悩みを気軽にだしあい、情報交換と友の会への入会を勧める。

5)アフターケア

超音波による異常の有無は当日結果が出ます。血液検査の結果は一ヶ月位かかり、本人には、異常の有無にかかわらず封書で通知します。異常のある方については、検査結果のデータをもって近くの総合病院で精密検査を受けていただきます。

小樽会 帯広分会

クリスマス会 終る

幸坂 奈々子

12月15日(日) 恒例のクリスマス会を行いました。

今回は、例年よりも参加者が多く、13家族、大人22名、子供29名でにぎやかな会になりました。

ツリーに飾るリース作り、ビンゴでのプレゼント交換、あめ取りジャンケンゲーム、サンタさん登場、家族紹介など、会食をほさんでの4時間、楽しく過ごしました。

子供達の年齢の幅が大きいので、ゲーム等の内容を考えるのが悩むところなのですが、これからもっと楽しい企画を考えて、皆がまた参加したくなる会にしたいと思っています。



J P C

医療と介護の拡充
を求める請願書

緊急国会請願署名
にご協力下さい



署名用紙は、たんねん
臨時号で、皆さんの
戸名に届いています。

3月31日までに、
北海道難病連に
送って下さい。

患者・障害者を除外し、「保険あって介護なし」の

「介護保険」には反対です

患者・国民の負担を強め、受療機会を奪う

医療保険「改革」はゴメンです

病院はつぶれていく
クスリ代負担
自己負担引き上げ
健保保険料アップ
消費税アップ
ヘルパー足りない
特養ホームは
1年、2年待ち
市町村格差
寝たきり老人天国
長期入院できない
安い年金

経済大国



ニッポンは

福祉後進国

福祉のためにと導入された消費税は、いつの間にか5%に引き上げられ、そのうち介護保険の保険料だけを徴収されるおそれのある介護保険です。介護は要介護認定で介護の必要度が計られ、何割かの人は「介護不要」と判定されることもあり、難病患者や重度の障害者、思っても64才以下は介護の対象となりません。保険料は、今は40才以上とされていますが、いずれ20才以上となるでしょう。

保険料を徴収するということは「税金」ということです。

ご紹介いたします

《趣味編（絵封筒）》

『心の健康は、楽しさ喜びで』

岡部 冴子（膠原病友の会）

シェーグレン症候群と慢性関節リウマチ炎を患ってと言うより、判明して8年目になりました。

平成5年の夏には身体障害者1種2級になり、膝、肘、足首、手首の痛みと戦いながらも、一昨年は、プール通い、昨年夏から、芽室リウマチ友の会に入会、(杉なの会)一回目は、コーヒーカップにアレンジメントフラワーの生け方を習い、入れ物は小さくても、生け方で楽しめる喜びを味わいました。カーネーションと緑の葉をアレンジ、香りも楽しめ、マーガレットで応用も出来ました。

次に、カレンダーの絵を使って手作り封筒でした。大き目の絵の時は便箋用も取れるので、封筒とペアーになります。

カレンダーが沢山集まった年は小包み位にしか使いませんでしたし、手紙は文を書くのが嫌いな私

に向かないと、電話で済ませておりましただけに、心配しながらの第一作、思ったよりうまく出来上り、使ってみたくなり、覚えたばかりの友達と、講師にお礼の一筆を出し、すぐ返事をもらっちゃいました!! 力作の返事に喜びも感激も大きかったです。

自分が楽しめる作品を作る為の絵、シール、便箋、切手探しも楽しみになり、アイデアも生まれ、パンフレットや公報、チラシ、雑誌、写真集、新聞の絵や布、葉っぱ等も使ったのはまりようです。

毎日、パサッと、心のこもった作品を受けとり、心の健康は喜びで、完治したかと思う程です。

企画された代表者、講師の先生、保健婦さん、郵便配達の方に感謝感謝の生活を送っております。

3月24日から芽室郵便局で作品展を行います。一度見て下さい!!

絵封筒の作り方

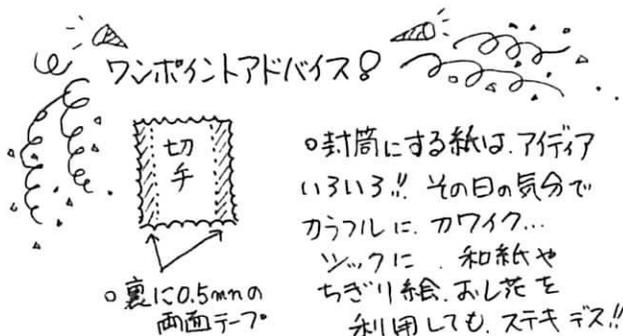
- 特にこれでなければと言う事はありません。合せ方も、絵により脇でも、中央でも、右上、左上でもかまいません。
- 使う紙により、合わせ部分や切手がはがれる場合があるので両面テープを使うと良いです。0.5cm幅で充分です。(スタンプを押した跡だけで配達されては折角選んで貼った一枚が心残りになります。)
- 封筒の大きさ
 - (定形) 長さ14~23.5cm、幅 9~12cm、厚さ1cmまで、重さ25gまで80円、50gまで90円
 - (定形外) 長さ60cmまでとし
長さ+幅+厚さ=90cmまで
重さ50gまで130円、より重さにより料金増。



芽室町郵便局作品展

- ところ 芽室郵便局 (ふれあいコナ) 芽室町本通5-1-1
TEL(0155)62-2188
- とき 1997年3月24日(月)より
4月4日(金)まで
AM9:00~PM6:00

ドライブがてらいかがですか?



色とりどりの封筒
カラーでお見せ
できないのが残念です!!

ご紹介にあたり

昨年久し振りに岡部さんにお会いしました。

数年前にお目にかかった頃、慢性関節リウマチ炎の進行により大変な状態であり、それでもご本人もご主人も、本当に真剣に、前向きに病気と戦っておられました。

ご自分が納得でき、自分にふさわしい治療を受けられるための努力と行動力、そしてご家族の協力に、どうか良い方向へと願うばかりでしたが、昨年事務所へお寄り下さった時、本当に生き生きと輝いておられ、その時のお話しの中で絵手紙のことがとても印象的だったのです。

先日のこと、ポストに入った郵便物に驚きました。目の覚める様な菜の花畑と緑の平原にどこまでも続く道、ぬけるような青空の封筒にまじりワーツ。大きさ形あて名等の工夫にへエーッ。そしてそれに良くマッチした切手にハ〜ァ。そして心のこもったお便りと。

これはいい、これはすごいと思いました。これは友達に送ったろうけるぞと、そこで今回、岡部さ

んへ無理を言って、この手作り絵封筒をご紹介させていただくことに致しました。



このご紹介しますのコーナーでは、皆様のどんなことでも取り上げて、お役に立てる情報提供、お知らせなど、情報交換の場にしていきたいと思っております。

ご本人でも、このような方を知っているでもよろしいです。ご紹介させて下さい。お電話、お便り、FAXをお待ちしています。

北海道難病連十勝支部

TEL(0155)23-6602

FAX(0155)23-7071

コーナー
※ 担当 荒尾・小野関



福祉機器事業について

福祉機器事業帯広営業所の開設から、早7年目を迎えた『ふれあい帯広』です。北海道難病連による、全国でも先進的な立場でのさまざまな患者活動を通し、地域での活動も重要なものとなっており、活動の拠点となる場はどうしても必要でした。その事務所を維持していく為には、患者自身が力を合わせ努力していくしかありません。

福祉機器事業による利益は、活動の拠点となる事務所の維持、経費と活動資金へ利用されています。そして地域活動という形に変えて広く還元していくものです。

皆様のご協力が大きな力となっておりますことに感謝申し上げます。患者会、医療機関、福祉・保健関係等、私達を取り巻く全ての協力で成り立っているこの『ふれあい帯広』です。せっかくの事務所です。病気を抱えての日々の中で何かお困りのことありましたら活用して下さい。

いろいろな福祉制度

- 身体障害者手帳の日常生活用具
 - 身体障害者手帳の補装具
 - 老人福祉法の日常生活用具
 - 厚生年金の車椅子等支給
 - 自助具給付事業
 - 難病患者等居宅支援事業
(帯広は98年頃から運用予定)
他、があります。
- ☞対象になるか確認下さい。

帯広営業所『ふれあい帯広』では

- ❁ 患者さんやご家族の立場に立って、適切な機器・用品のご紹介ができるよう、ご相談に対応させていただきます。
- ❁ 親切、丁寧に、機敏なご訪問を致します。
- ❁ 各福祉制度により、機器・用品の給付等が可能な場合がありますのでご相談下さい、ご負担を軽減できるよう対応させていただきます。
- ❁ 機器・用品以外にも、安心しておまかせのできる専門の業者の協力により、トイレ、オフロ等の手すり付けから、改造に至るまで対応させていただきます。
- ❁ その他にも、療養、介護の中でお困りのことがありましたらご相談下さい。

主な取り扱い商品

〈ベット・床ずれ防止マット・車椅子・杖・リハビリ用シューズ・食事用品
ポータブルトイレ・入浴機器、用品・リフト・おむつ関連・寝巻・その他〉

〈視覚・聴覚障害者用品〉〈ストマ用品〉

〈工事に関するもの・トイレ工事・てすり工事・住宅改造など〉

(福祉機器事業帯広営業所)

ヒューマンケアベッド

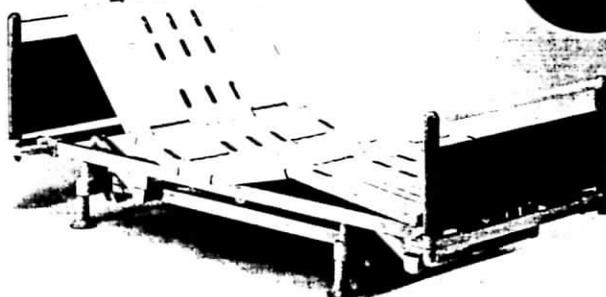
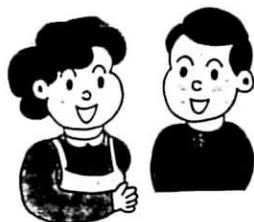
FB-730(3モーター) FB-720(2モーター)

ヒューマンライン、ノンサイドフレーム

フランスベッド

介護される人も介護する人も
自然に笑顔になるベッド。

新登場



新発売

伸びて、やさしく曲がる「キューマライン」を採用

KQ-602 キューマアップベッド(2モータータイプ)

KQ-603 キューマアップベッド(3モータータイプ)

パラマウント
ベッド



機能性、価格等の
あらゆる面で、自信
を持っておすすめ
できる商品です。

問い合わせ先

患者自身による患者さんのための福祉機器・介護用品ショップ

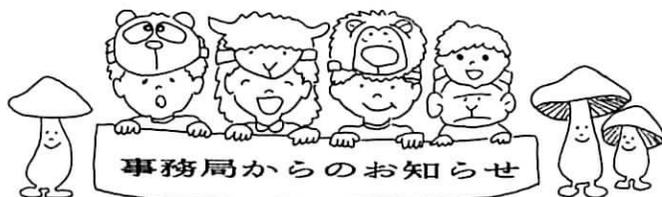
(財)北海道難病連 福祉機器事業帯広営業所

ふれあい帯広 帯広市西5条南13丁目

電話 0155(23)6602

営業時間 月～金 10:00～18:00

(福祉機器事業帯広営業所)



🌸リサイクルバザー用品のご寄付をいただきました。

吉村裕美様 大旗こずえ様 竹内様
長谷川紀夫様 坪田 茂様

🌸ご寄付をいただきました。 ありがとうございます

匿名様

ありがとうございます

🌸書籍紹介



不知火書房
草伏村生 著

エイズと関わりある
血友病患者の訴え



あけび書房
全国老人福祉問題研究会

ごまかしの
「公的介護保険」



静山社
松本 茂 著

神経難病ALS
と共に

あ と が き

もうすこしで春ですね。

来年は、医療講演会や小さな町での無料検診が出来ればよいと
考えています。皆様からのお便りお待ちしております。

どんな小さな事でも、近況でも結構です。

(ま)

◎ご寄付をいいただきました。

柴田 美代子 様

昨年11月に、ご主人様(博さん)を腹部大動脈流の病気で亡くされ、ご主人様を看病されていた時、重病で苦しんでいる人、難病だから完全に直ることはないという患者さんたちを目の当たりにし、少しでもお役に立てればと十勝毎日新聞社を通じ、北海道難病連十勝支部へ100万円のご寄付を下さいました。

ご主人様(博さん)は、軍隊での機械整備の経験を生かし、19才の時から大変ご苦労されながら、タイヤチェーンの製造をし、現在の柴田商会さんを築き上げられたようです。

今は、子供さん達に引きつがれているようです。

2月9日(日)、柴田さんのお宅へ伺い、美代子さんへ感謝の気持ちを含め、伊藤事務局長より感謝状が手渡されました。



寄付

◆柴田美代子さん(帯広市東一南一〇)が北海道難病連十勝支部に百万円、三十日午後、本社を訪れ預託した。
柴田さんは昨年十一月に

夫「博さん(博)」を亡くした。「夫を看病していた時、重病で苦しんでいる人を多く目の当たりにしたので、少しでもお役に立てれば」と控えめに話した。

1/30
十勝毎日新聞

「子供や孫が、いつも来てくれますので、寂しくないですよ。」として、やさしい笑顔で話して下さいました。

本当にありがとうございました。



はげましあい、たすけあう北海道難病連

ふれあい帯広

【北海道難病連十勝支部】

帯広市西5条南13丁目19-2

TEL (0155) 23-6602

FAX (0155) 23-7071

■オープン時間

AM10:00~PM6:00 (月~金)

※土・日・祝日はお休み。

患者自身による患者さんのための 福祉機器ショールームです。

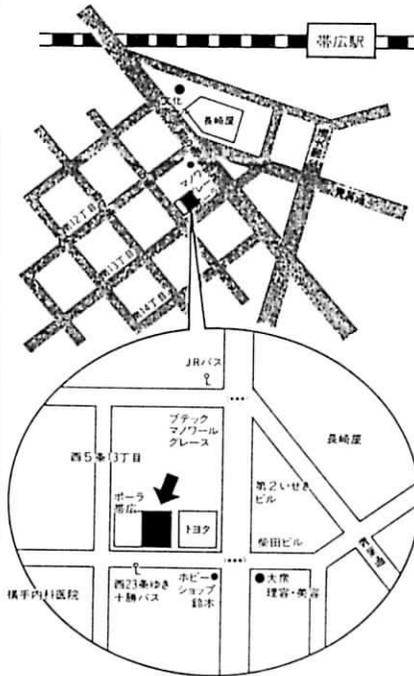
主な展示品

- 特殊ベット
- 電動ベット
- 床ずれ防止器
- 車椅子
- 歩行器
- リハビリ用品
- つえ各種
- ポータブルトイレ
- 入浴用品
- 視覚障害者用品
- その他各種

福祉制度の利用も可能です。

- 日常生活用具
- 補装具
- 厚生年金車椅子

ご病気のことや、福祉制度のご相談もお待ちします。



加盟団体

(個人参加難病患者の会)あすなろ会
再生不良性貧血患者と家族の会
全国筋無力症友の会北海道支部
全国膠原病友の会北海道支部
全国心臓病の子供を守る会北海道支部
全国二分骨椎症(者)を守る会北海道支部
全国パーキンソン病友の会北海道支部
超道閉鎖症の子供を守る会北海道支部
日本オーストニー協会(人工肛門・動脈)北海道
日本てんかん協会(渡の会)北海道支部
日本リウマチ友の会北海道支部
北海道肝炎友の会
北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会
筋ジストロフィー部会
北海道後縦帯骨化症友の会
北海道小児小児科
北海道腎臓病患者連絡協議会
北海道スモン
北海道腎臓小脳変性症友の会
北海道側彎症児を守る会
北海道低肺の会
北海道パージャヤ病友の会
北海道モフィリア(血友病)友の会
北海道ペーチェット病友の会
未熟児網膜症から子供を守る会北海道支部

帯広市西5条南13丁目19-2 TEL (0155) 23-6602

HSK なんれんとかち NO. 22

編集人/財団法人北海道難病連十勝支部江口美生男

帯広市西5条南13丁目19-2 『ふれあい帯広』

TEL 0155-23-6602 FAX 23-7071

月~金曜10時~18時、土・日・祝日は休み

昭和48年1月13日第三種郵便物認可

1997年3月10日発行HSK通巻300号(毎月1回10日発行)

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川久美子